

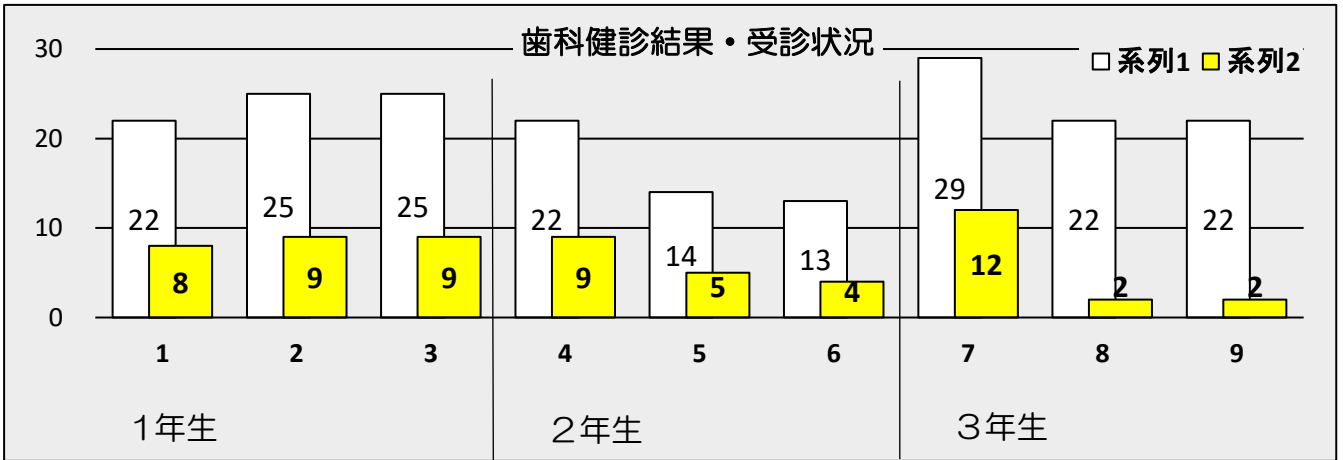
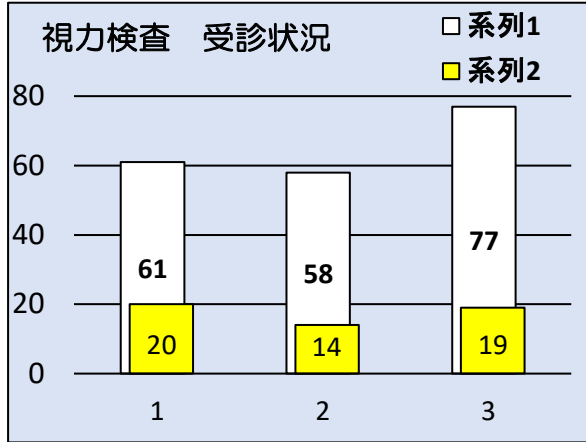


次のステージへの準備をしましょう

今年度も残りわずかとなりました。やり残してることはありませんか？

保健室から確認したいことは、1学期の健康診断で治療や検査が必要だったもの、う歯（むし歯）の治療や視力の再検査など健康面はどうですか？

今の学年でみつかったものは、今の学年のうちに医療機関を受診しておいてください。



自分の声は違って聞こえる?! 耳のフシギ

留守番電話などに録音した自分の声を聞いたとき、普段話している声と違うように感じる、でも他の人からは「どっちも同じだよ」と言われる…そんな経験をしたことはないでしょうか。私たちが聞く音には、実は2つの伝達経路があります。

気導音 耳から空気によって振動が伝えられて聞こえるもの

骨導音 骨によって振動が伝えられ、音として認識するもの



つまり、自分自身の声を聞く場合は、耳から入ってくる「気導音」と、骨を伝わってくる「骨導音」が同時に聞こえています。一方、録音した声を聞く場合は気導音のみになるため、同じ自分の声のはずなのに、違う声であるかのように聞こえるのです。

3月13日以降のマスクの着用について、 学校生活においては、3月31日までは今までどおりです。

2月10日に内閣官房新型コロナウイルス感染症対策本部における決定事項として、『マスクの着用』については個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねることを基本とし、3月13日から適用する旨の通知ができました。また、その中には『学校におけるマスク着用の考え方の見直しは4月1日から適用することとし、…』とも、記載されてあります。埼玉県教育委員会からも『年度内の学校教育活動については、従来どおり』と通知がありましたので、引き続き、自分のいる場所（屋内や屋外）、周囲の人との距離、人との会話の有無等を確認しながら、適切なマスクの着脱をお願いします。教室での授業・給食準備中は座席間の距離が十分ではないので、今まで通りマスクを着用しましょう。4月1日以降については通知がとどき次第、お知らせします。

児童生徒・保護者・教職員の皆様へ

保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします

マスクの着脱、 メリハリつけて



学校では、季節を問わず、登下校時や体育の授業などの運動時はマスクを外すこととしています。

場面に応じて、適切にマスクを着脱しましょう。

登下校

マスクを外す



人との距離を十分にとり、
会話を控えて、マスクを外す
(公共交通機関やスクールバスを
利用する場合はマスク着用)

体育の授業や 運動部活動

マスクを外す



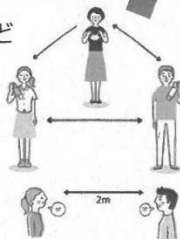
運動中はマスクを外す

【屋外】

・距離が確保できる
・距離が確保できないが、
会話をほとんど行わない

マスクを外す

- 自然観察・写生活動など
屋外の教育活動
- 離れて行う運動や移動
- 鬼ごっこなど
密にならない外遊び



【屋内】

距離が確保できる
& 会話なし

マスクを外す

- 個人で行う読書や
調べたり考えたりする学習



マスクを外すときは…

マスクを着用しない場合であっても、規則正しい生活習慣、健康観察の徹底、手洗い、

「密」の回避等の基本的な感染対策を継続しましょう。

